

3	【特集】ろう者が育んだ手話 個性に合った対話のかたち
8	令和7年度 予算のあらまし
10	令和8年4月から水道メーター検針が 「2カ月に1回」の隔月検針になります
11	国勢調査2025
12	【作文】社会を明るくする運動
13	SDGs 通信 わたしたちにできること
14	健康だより メタボについて知ろう!／歯っぴーキッズ
15	国民年金情報／献血のお知らせ／介護予防ミニ講座
16	文芸きくち
17	KiCROSS だより
18	人権・同和教育シリーズ はい! こちら菊池市消費生活センターです!
19	南北朝・菊池一族歴史街道／地域おこし協力隊通信
20	情報つう
27	▼お知らせ 88歳(米寿)を迎える皆さんへ／運転免許証自主返 納者への支援事業を拡充します／建物の新築・増築・取り壊しの際は 届け出が必要です／令和6年度中山間地域等直接支払制度実績の 公表／竹粉碎機を無料で貸し出します／9月10日(水)は「下水道の日」 です／9月の「税」の納期限9月30日(火)／地下水保全設備の設置を 補助します／計量器の定期検査／秋の全国交通安全運動／子育て 世帯の定住を補助します／空き家を活用する事業者を補助します／ 定額減税補足給付金(不足額給付)を支給します／シイタケの種駒を 購入する人へ／菊池市犯罪被害者等支援条例を制定しました／森林 の土地の取得や立木伐採には届出が必要です／不動産を公売しま す／9月は動物愛護月間です／LPガス生活者支援金(第3弾)を支給 します／商品が届かないトラブルにご注意ください
	▼募集 宮崎県西米良村への市民交流団員を募集します／職業訓 練コースのご案内／ロード・グリーン・ボランティア協定団体を募集し ます／菊池市女性人材バンク登録者募集!／小川基金を活用した給 付型奨学金の奨学生の募集
	▼相談 もの忘れ相談会／予約制による納付相談夜間窓口を開設 します／認知症介護家族のつどい／事業承継個別相談会／就職無 料相談会／行政書士に相談しませんか／ひとりりで悩まないで男女共 同参画専門委員相談／くまジョブでは労働に関する相談ができます ／身体に障がいのある人のための相談会
	▼講演・講習・教室 いきいき元気サポーターラボ講座／くまがわ 文化財講座／生涯スポーツ教室／米飯官能鑑定士養成講座／健康 体操教室／菊池養生園講座参加者募集／認知症予防プログラム運 営サポーター養成講座
	▼イベント わいふー一番館展示ギャラリー／菊池深谷で似顔絵を 描いてもらおう／南北朝・菊池一族歴史街道スタンプラリー／遊ぼう・ 学ぼう児童センター／つくるシゴト就職フェア／菊池のしるべ2025 ～黄昏夜市～／省力化投資補助金活用フェア／七城ふるさとコス モスウォーク／しすいコスモスマラソン
28	高校魅力化全力通信
29	菊池っ子だより
30	TOPICS ～まちの話題～
33	市民の広場
34	市長からのメッセージ／休日在宅当番医
35	ハッピーバースデー／菊池市赤ちゃんの駅登録施設紹介

菊池市の情報発信



ホームページ



フェイスブック



エックス



インスタグラム

菊池市の公式アプリケーション

android



きくち防災・行政ナビ

iPhone



android



菊池市ごみ分別アプリ

iPhone



※読み取りができないときは、他の二次元コードを隠して読み取ってください

2025 竜門ダムフェスタ
～ドラゴン夜市～



今年も子どもから大人まで楽しめるドラゴ
ン夜市が開催されます。竜門ダムで夏の終わ
りを楽しみませんか。

と き 9月13日(土) 午後4時～9時
※小雨決行、荒天時は中止

と ころ 竜門ダムエントランス広場
(ドラゴンキャンプ場)

内 容 夜市、ステージイベント、ビアガー
デン、キャンプなど

駐車場 ①会場周辺：花の広場
②限府周辺：市ふるさと創生市民広場

シャトルバス ①200円 ②300円

各駐車場(午後2時～)から会場を随時巡回
します。会場発の最終便は午後9時30分です。

問い合わせ先
竜門ダム周辺地域活性化推進協議会事務局
☎0968(25)7223(観光振興課内)

令和7年7月末の人の動き

人 口	前月比	年齢別人口
総人口：46,465人	11	0～14歳 5,550人 12%
菊池：23,007人	20	15～64歳 24,794人 53%
七城：4,902人	2	65歳以上 16,121人 35%
旭志：3,963人	-6	
泗水：14,593人	-5	
男 性：22,342人	-3	自然増減 社会増減
女 性：24,123人	14	出 生：34 転 入：189
外国人：1,504人	0	死 亡：59 転 出：153
世 帯：20,795世帯	46	

今月の表紙

8月14日に泗水孔子公園で、
しすい孔子公園夏まつりが
開催されました。43回目の
開催となった今回は、市民
の要望を受けて2年ぶりに
打ち上げ花火が復活。櫓を
囲んでの盆踊りの他、ステー
ジでは、祭孔大典の踊りや
恒例の牛乳早飲み大会、泗
水中学校吹奏楽部の演奏な
どで来場者を沸かせました。



個性に合った
対話のかたち

―特集― ろう者が育んだ手話

私たちは、自分の気持ちを伝
え、相手の気持ちを理解する
ために、さまざまなコミュニケー
ション手段を用いています。

手話もその一つ。

9月23日は、「手話の日」と
「手話言語の国際デー」です。

手話について知り、誰もが安
心して暮らせる社会をつく
るために、一人一人ができる
ことを考えてみませんか。

【問い合わせ先】

福祉課 ☎0968(25)7213



基本理念

条例の概要

障がいの有無にかかわらず、人格と個性を尊重する。

手話は言語であり、ろう者が受け継いだ文化的所産である。

障がい者自らが、特性に応じたコミュニケーション手段を選択し、選択の機会の確保と利用できる機会を拡大する。

市の責務

- 手話を言語として普及させる。
- 障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進に関する施策の実施。

市民と事業者の役割

市の基本理念の理解を深め、市が推進する施策に協力すること。

令和7年3月菊池市議会定例会での条例可決後、喜び関係者の皆さん。「アイラブユー」の手話で記念撮影



ろう者がつないだもの

令和7年4月1日に「菊池市手話言語の普及及び障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」を制定しました。ろう者がどのように手話をつないでできたのかを知り、これから目指すべき社会を考えます。

使用が禁止されていた過去

手話は、言葉で話す音声言語とは異なり、手や指、顔の表情などで視覚的に表現する言語です。聴覚に障がいのあるろう者にとっては、なくてはならないものです。

明治11年に日本初のろう学校が創設され、指文字や身振りで表現する手勢法（現代の手話のような方法）で、ろう教育が始まりました。ところが、明治13年のミラノ会議で、ろう教育での手話の使用禁止が決定。口話法（口の動きで言葉を理解し、聴者のように話す方法）が世界で推進されます。

昭和8年、日本のろう学校でも発語の妨げになると、手話の使用を禁止。ろう者は、学校以外で、

独自に手話を学んでいました。長年、手話の使用が禁止されたことで、多くのろう者は不安を抱えたまま、生活を送ることになります。

法的に言語として位置付けられたが――

昭和22年に全日本ろうあ連盟結成大会が開催されました。昭和44年には、同連盟が手話の書籍を発刊。少しずつ手話の普及活動が盛んになっていきます。

平成18年の国連総会では、「障害者の権利に関する条約」が採択され、手話は言語であると世界的に認められることに。平成23年には、日本でも障害者基本法が改正され、手話が言語であると法的に位置付

「テレビで手話を見ることは増えましたが、実際に接する機会は少ないのが現状です。市民一人一人が手話を身近に感じる環境を整えていく必要があります」と話すのは、福祉課の川口玲子課長補佐。

「ろう者や手話について知り、理解しようとする気持ちが大切です。お互いを理解し合うことで、誰もが安心して暮らすことのできる社会の実現につながります」

けられました。

しかし、現在でも、手話を理解する人は少なく、十分に普及を進めることはできていません。

誰もが安心して暮らせる社会を目指して



福祉課 障がい福祉係
かわぐちりょうこ
川口玲子課長補佐

インタビュー 手話サークル やまびこ会

まずは一步踏み出して

手話サークルやまびこ会は、昭和56年に創設され、市内で手話の教室や通訳などの活動をしています。20年以上、やまびこ会で活動を共にする梅田富子会長とろう者の益寄洋子さんに、活動内容や条例制定に対する思いを聞きました。



梅田富子 会長（間所）㊟

新 しい趣味を見つけるため、会に入りました。それまでは、手話はやったことがなく、ろう者の方々と話したことはなかったです。

手話は、独自の文法があり、表情の読み取りも難しく、覚えるのに時間がかかりました。何回も同じことを質問して、普通なら怒られそうなところを、ずっと笑顔で教えてくれました。

教室が終わった後も、時間を忘れて手話で話をしていました。教えてくれたろう者の方々にとても感謝しています。休みの日には、スポーツや旅行を一緒に楽しんだこともあり、とても楽しかったことをよく覚えています。

現在は会員15人で活動しています。前みたいにスポーツや旅行をすることはなくなりましたが、教室で会うと世間話に花が咲きます。

条例の制定をきっかけに、一人でも多くの人が手話に関心を持ってくれたらうれしいです。やまびこ会は、どなたでも入会できます。少しでも興味関心のある人は、一步踏み出して、気軽に足を運んでください（関連6頁）。

益寄洋子さん（北原）㊟

病 気が原因で3歳から耳が聞こえなくなりました。高校生からろう学校へ入り、周りに追いつくよう、必死に手話を勉強しました。

やまびこ会には、子どもが高校に進学し、子育てが落ち着いたときに入会しました。手話ができる人と出会える場所はとても貴重。みんなでおしゃべりする時間はとても楽しいです。

今は3人の孫にも恵まれ、孫とも手話で会話をしています。手話は私たちにとって、とても大切なものです。

昔と比べると、手話に関する本も増え、スマートフォンも普及し、生活が便利になりました。ですが、手話ができる人はまだ少なく、コミュニケーションに苦労することがあります。片言でも手話ができる人がいると、安心してコミュニケーションをとることができます。

条例が制定されたことはとても良いことだと思います。ろう者を含めた全ての人が生活しやすい社会になるように、取り組みを進めてもらいたいです。

聴覚障がいに関する 主なマーク

聴覚障害者標識

(聴覚障害者マーク)



聴覚障がいや運転免許に条件を付されている人が、運転する車に表示します。

耳マーク



聴覚に障がいがある人、またはその人に配慮した施設であることを表しています。

手話マーク



手話での対応が必要な人、または手話対応が可能な窓口であることを表しています。

筆談マーク



筆談での対応が必要な人、または筆談対応が可能な窓口であることを表しています。

知っていますか？ ヘルプマーク



①ヘルプカード
②ヘルプマーク



外見から分からなくても、障がいや病気などで、援助や配慮を必要としていることを知らせるためのものです。

私たちにできること

聴覚障がい

「目に見えない障がい」ともいわれ、困っていても手を差し伸べてもらいにくいという問題があります。聞こえの程度や聴覚に障がいを有した時期、聞こえ方などによってそれぞれ違いがあります。手話以外のコミュニケーション方法を紹介します。



筆談

短く分かりやすい文章で書きましょう。ひらがなだけでなく、漢字も入れると分かりやすいです。



アプリケーション

音声や文字に変換するアプリがあります。スマートフォンのメモ機能も活用できます。



話し掛けるときは

視界に入ってから話し掛け、口元を見せて表情豊かにジェスチャーを交えながら、ゆっくり話す。

手話は、使用を禁止されながらも、ろう者によって大切に育まれてきた言語です。他にも、視覚に障がいがある人のための点字や音訳。聴覚と視覚の両方に障がいのある人が、相手の手の形を触って読み取る触手話など、障がいの特性に応じた多様なコミュニケーション手段があります。それらを形づくり、これ

まで受け継いできたのは、全ての人が対話する手段を持ち、みんなが安心して暮らせる社会を作りたいという先人たちの強い思いです。その思いを引き継ぎ、理想とする社会の実現に向けて、一人一人ができることを考えてみませんか。私たちの思いも乗せて、次世代につないでいきましょう。

先人たちの思いを、次世代へ――

LET'S手話!

手話をやってみよう!

日常生活で使える簡単な手話を紹介します。これをきっかけに手話を覚えてみませんか。初めての人は、相手の目を見ながら、ゆっくり丁寧に行うことを意識してみてください。

協力：公民館主催講座「旭志手話スクール」の皆さん

手話

学習



⑤【手話】人差し指を向かい合わせて回転
⑥【学習】手の平を並べ、軽く前後

こんにちは



「昼」と「挨拶」の手話を組み合わせます。
⑤【昼】人差し指と中指を立てて、額に当てる。
⑥【挨拶】両手の人差し指を同時に曲げる。

私は



⑤【私は】人差し指を自分に向ける。
⑥【～と言います】人差し指を口元に当て、前に出す。

～と言います



よろしくお願いします



「良い」と「お願い」を組み合わせる。
⑤【良い】鼻の前で握りこぶしを作る。
⑥【お願い】握りこぶしを開いて、前に出す。

ありがとう



①片方の手のひらを下に向け、もう片方の手を手刀の形にして手の甲に置く。
②上に置いた手を上げる。

お疲れさまです



「苦労」と「お願い」を組み合わせる。
⑤【苦労】両手で握りこぶしを作り、片方のこぶしで手首を2回たたく。
⑥【お願い】たたいた握りこぶしを顔の前で開いて、前に出す。

【毎月第2・4(木)】手話通訳者を市本庁舎窓口に配置

聴覚障がいのある人が市本庁舎に来庁した際、申請や届け出などのコミュニケーション支援を行うために、正面玄関に手話通訳者を配置しています。事前の予約は必要ありません。

本庁舎周辺の施設(生涯学習センターや水道局)でも利用できます。手話通訳が必要な人や手話に興味がある人は、ぜひご利用ください。

と き 毎月第2・4(木) 午前9時～正午 ところ 市本庁舎 正面玄関

※状況により日時は変更になる場合があります

一緒に手話を学んでみませんか？ 手話サークルと公民館主催講座を紹介します

手話サークル やまびこ会 (関連5頁)

と き 毎月第2・4(金) 午後7時30分～9時
ところ 菊池老人福祉センター
会 費 3千円/年

手話に興味がある人は気軽にご参加ください。

☎菊池市ボランティアセンター

☎0968(25)5000(市社会福祉協議会)

七城手話スクール【教養講座03】

と き 10月7日(火)～令和8年1月20日(火)
午後7時～8時30分 ※全て(火)
ところ 七城公民館 回数 全8回
受講料 800円 定員 15人



あいさつや自己紹介などの基礎から学ぶことができます。申込方法など、詳細はホームページをご覧ください。 ホームページ➡

